

GFX⇔TGIII コンバーター

取扱説明書

Ver.01

2026年 3月

株式会社ニコン・トリンブル

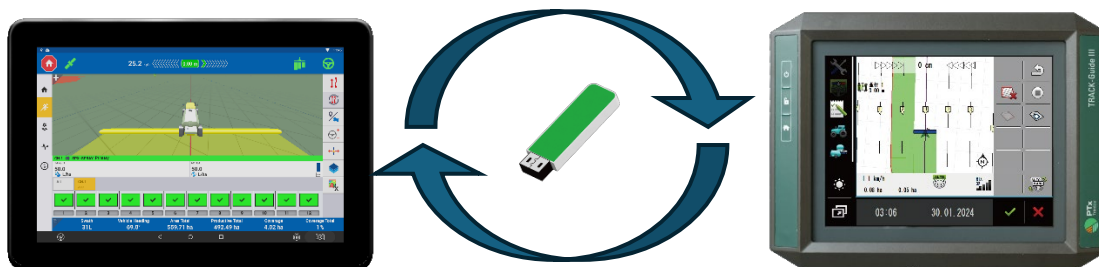
農業システム営業部

目次

1. はじめに
2. 準備するもの
3. 変換手順
 - 3-1. GFX シリーズから TGIII へのデータ変換・共有
 - 3-2. TGIII から GFX シリーズへのデータ変換・共有
4. その他
5. FAQ

1. はじめに

GFX⇔TGIII コンバーターは、GFX シリーズと Track-Guide III (TGIII)間でそれぞれの圃場境界線・A B線を共有するための変換ツールです。



2. 準備するもの

- ・インターネット環境に接続した PC (Windows11、Google Chrome ブラウザ推奨)
- ・USB メモリ

【注意】

GFX⇔TGIII コンバーターは PC の WEB ブラウザ上でのみご利用いただけますようお願いいたします。スマートフォン・タブレット端末上で利用した際の動作については弊社では保証いたしかねます。

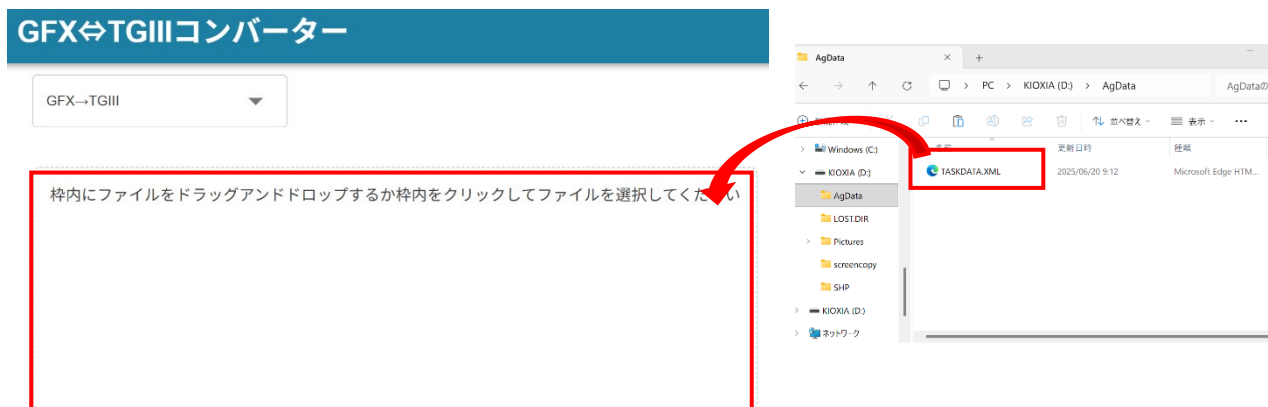
3.変換手順

3-1. GFX シリーズから TGIII へのデータ変換・共有

- ① GFX シリーズから USB メモリへ、共有したい圃場データを出力
※弊社ユーザーサポートサイト内 [Trimble GFX-750 データ転送・削除方法](#)を参照ください
- ② インターネット接続された PC へ USB メモリを挿入し、ブラウザで GFX⇔TGIII コンバーターを開く
- ③ 変換内容で下記画像赤枠部”GFX→”TGIII“を選択する



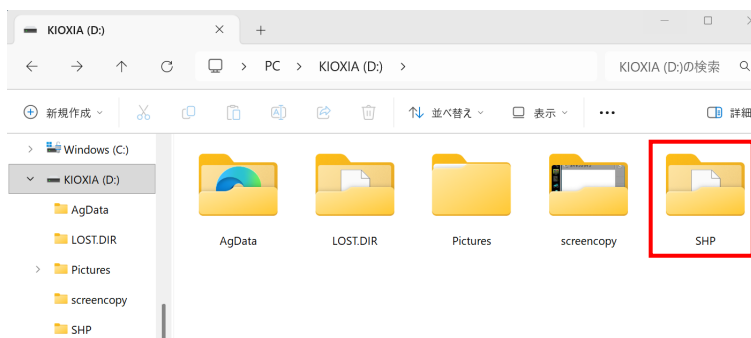
- ④ USB メモリ内にある GFX から出力したデータ (TASKDATA.XML) をコンバーターにドラッグアンドドロップする



- ⑤ 変換がされたら、TGIII に挿入可能な SHP ファイルがブラウザで設定された保存先に自動でダウンロードされます。



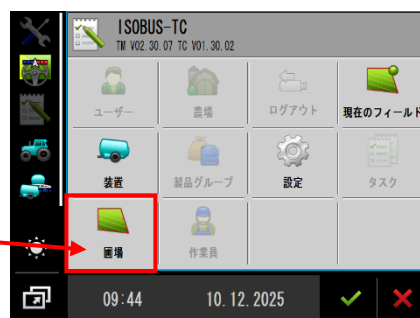
- ⑥ SHP ファイルを TGIII へ挿入できる形に解凍し、TGIII に USB メモリを挿入する変換後の.zip ファイルは解凍の上、解凍後の”SHP”フォルダが USB メモリに存在するようにしてください。




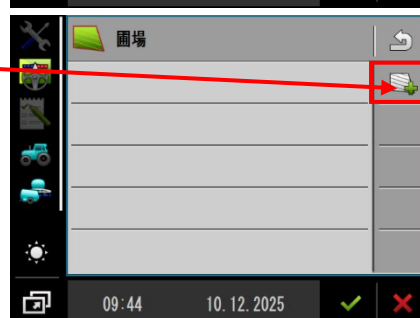
⑦ TGIH で圃場データ作成

以下の手順で圃場境界線・AB線データを挿入するための圃場データを作成

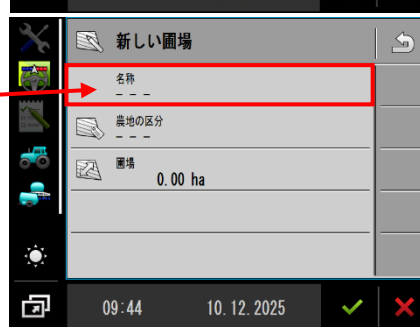
ISOBUS-TC を開いて“圃場”を選択



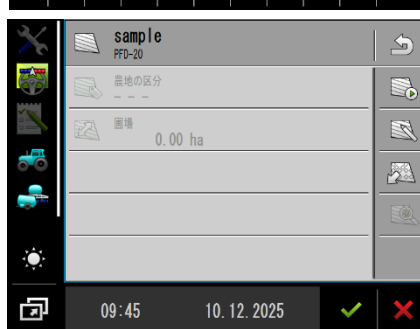
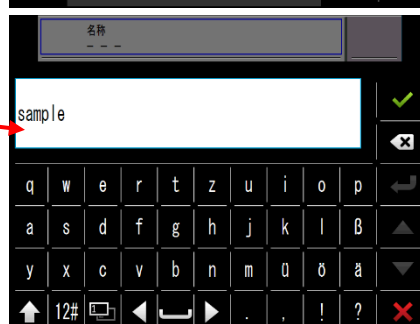
圃場を追加するため  を選択




名称を設定する

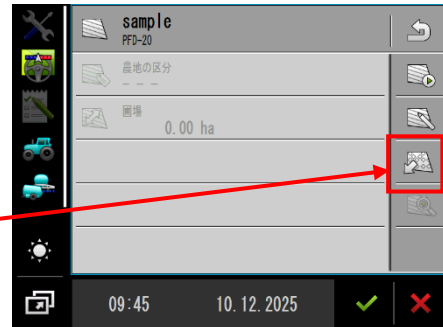


名称は半角英数で記入可能

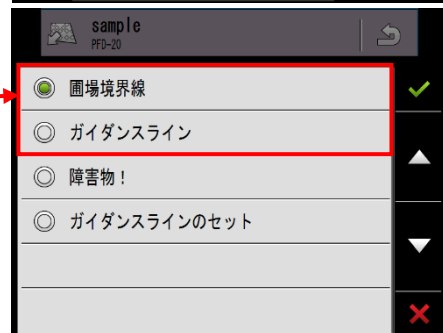


⑧ SHP ファイルから AB 線、圃場境界線を選択し、挿入する

SHP ファイル挿入のため  を選択



挿入するデータの種類の選択

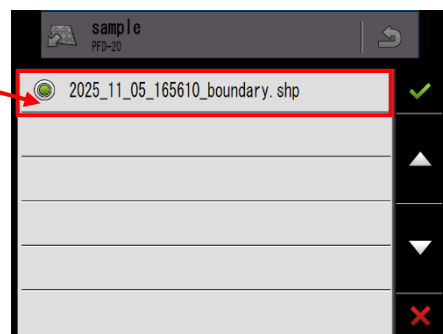


圃場境界線を挿入する場合、名称を選択


※境界線データが複数がある場合は、

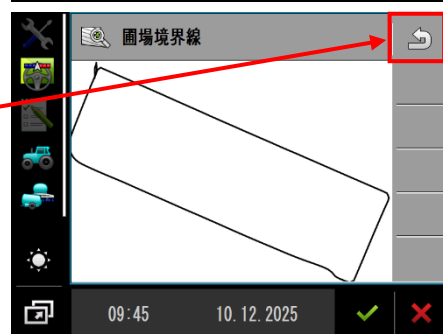
複数表示されます。

1度に挿入できるデータは1つです。



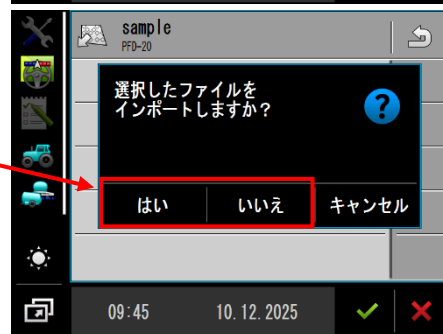
境界線が表示されるので、確認の上

 を選択



インポートする場合は”はい”、

しない場合は”いいえ”を選択



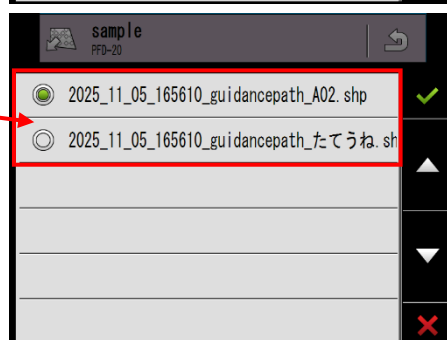
ガイダンスライン(AB線)を挿入する場合は”ガイダンスライン”を選択




挿入する AB 線の名称を選択

※AB線のデータが複数ある場合、複数表示されます。

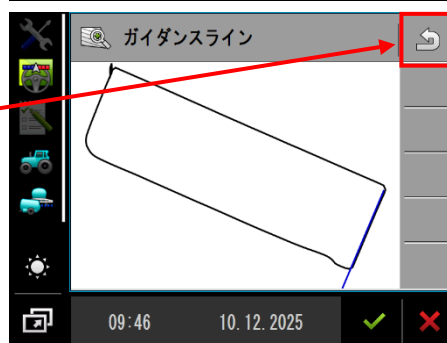
1度に挿入できるデータは1つです。



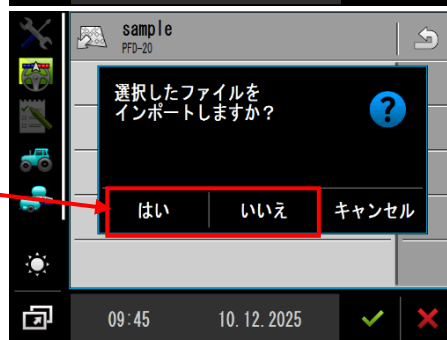
AB線が表示されるので、確認の上

 を選択

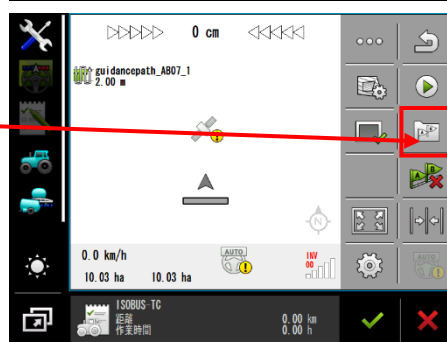
※既に圃場境界線を挿入している場合、圃場境界線も一緒に表示されます



インポートする場合は”はい”、しない場合は”いいえ”を選択



挿入した AB 線は、実行画面から選択・表示可能

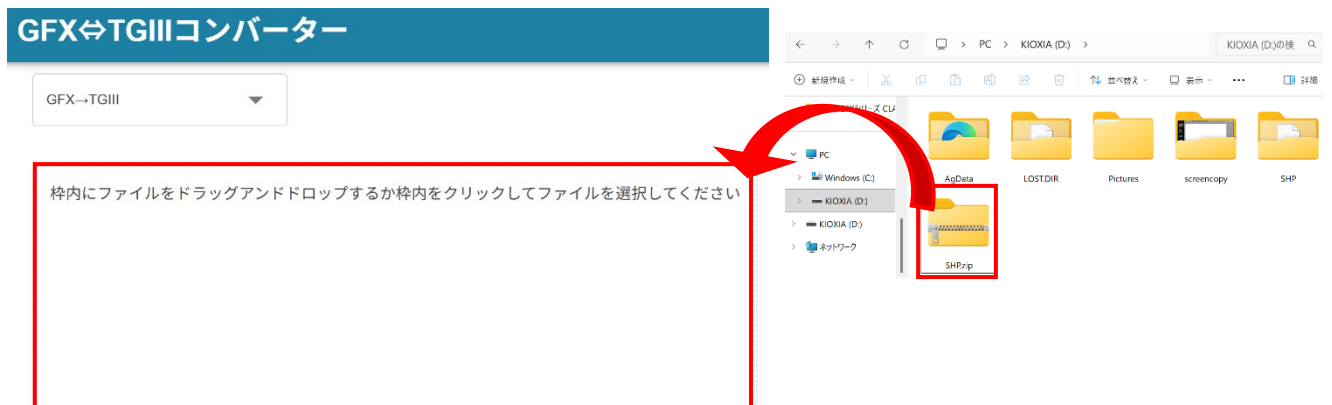


3-2. TGIII から GFX シリーズへのデータ変換・共有

- ① TGIII から USB メモリへ、共有したい圃場データを出力し、zip 形式に圧縮しておく
※データ出力方法は、弊社ユーザーサポートサイト内 [Track-Guide III 圃場データの保存・転送・削除](#) をご参照ください
- ② USB メモリをインターネット接続された PC へ挿入し、ブラウザで GFX⇔TGIII コンバーターを開く
- ③ 変換内容で”TGIII→GFX“を選択する
赤枠部から選択できます



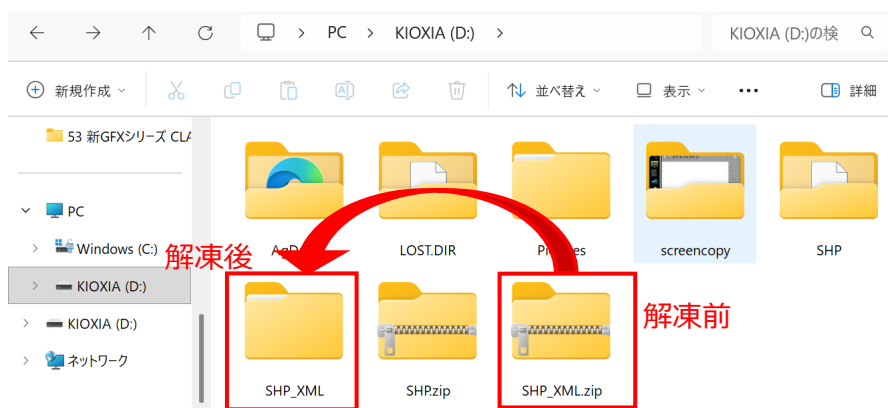
- ④ USB メモリ内にある zip 形式の SHP ファイルをコンバーターにドラッグアンドドロップする



- ⑤ 変換がされたら、GFX シリーズに挿入可能な ISOXML ファイルがブラウザで設定された保存先に自動でダウンロードされます。



- ⑥ ダウンロードされたデータを USB メモリに移動し解凍した上で USB メモリを GFX ディスプレイに挿入する



- ⑦ GFX ディスプレイでのデータ読込前設定 (FW11.24 以降)
 ファームウェア (FW) バージョンが 11.24 以降の GFX シリーズをご利用の方は、ISOXML ファイルの読込前に”設定”→”ISOBUS”→”拡張 ISO XML データ管理”を選択し、ボタンの表示が になるようにしてください



⑧ GFX ディスプレイでの ISOXML データ読込

※弊社ユーザーサポートサイト内 [Trimble GFX-750 データ転送・削除方法](#) を
ご参照ください

4. その他

- ① Track-Guide III の取り扱い説明書は、弊社ユーザーサポートサイト内 [Track-Guide III 取扱説明書](#) からご確認できます。
- ② GFX シリーズに挿入した圃場境界線・AB 線の名称などは、挿入後に変更可能です。
変更方法は、弊社ユーザーサポートサイト内 [Trimble GFX-750 圃場マネージャー](#) より
ご確認いただけます。
※各 GFX シリーズディスプレイに対応しています。

5. FAQ

- ① AB 線または圃場境界線だけ変換して共有したい

【GFX→TGIII】

- ・GFX から出力した圃場データを SHP ファイルに変換後 TGIII に挿入する際、AB 線データのみ挿入することで対応可能です。

【TGIII→GFX】

- ・圃場境界線がなく、AB 線のみ作成してある場合
本マニュアル記載の操作で AB 線のみ変換・GFX ディスプレイへの共有がされます。
- ・既に TGIII で圃場境界線・AB 線ともに作成してある場合
TGIII から出力される SHP ファイルは圃場境界線・AB 線ともに含まれていますが、
ISOXML ファイルに変換の上 GFX ディスプレイに挿入した後に圃場マネージャー
画面で圃場境界線データの削除をすることで対応可能です。

